

仏教

浄土真宗本願寺派
発行日/2019(令和元)年12月1日(日)

No.828

こども新聞

2019年

12月号



- 今月のことば
- まんが それ聞け! アナンくん
- おもちゃ箱
- おーい! ガマブツ先生
- お家の方へ

今月のことば

アミダさまは、

あなたをほっ・とけ・ない仏さま

ほとけ



それ聞け！ アナンくん

第 57 話 仏説無量寿経 ⑨
アミダさまのお説法





＊今月のことば＊

アミダさまは、

あなたをほっとけない仏さま

たとえば、目の前に、ようやくハイハイができるようになった好奇心いっぱいの赤ちゃんがいたとする。その赤ちゃんが今まさに、火に近づいていたら、みんなはどうするかな？ とっさにかけつけて赤ちゃんを抱きとって、火から遠ざけるんじゃないかな。

アミダさまから見た私たちは、危なっかしい赤ちゃんのような存在なんだ。

お寺やお仏壇のアミダさまのお姿をよく見てほしい。寝転がったり座ったりされていないよね。アミダさまは立っていらっしやる。これは、私たちのことをほっとけなくて、今まさに私たちともにあるお姿なんだ。

大人になってもおじいちゃんおばあちゃんになっても、あなたも私もアミダさまの子ども。危険に近づいていたらほっとけない、必ずすぐとよび続けてくださっている仏さまがアミダさまなんだよ。

（まえだ すみよ）



おもちゃ箱



こんげつ
今月のもんだい

て手ぶくろ、耳あて、ぼうし、マフラーの4つを、おなじものがタテヨコに重ならないようにうまくはいち配置して並べてください。

（しゅつだい・はやしでら けん）



			
			
			
			

がつごう
11月号クイズのこたえ



今月の仏教語

意地

意味…意識のこと。

すべての心の働きは意識から起こる。
心の地盤だから意地という。



おーいー！ガマブツ先生 作 たにもと みゆき

伝言板



条件的自信と根源的自信

人が持つ自信には、「条件的自信」「社会的自尊感情」と「根源的自信」「基本的自尊感情」があるそうです。

「条件的自信」とは、何かができることで得られる自信のことです。「私はスポーツができる」「私は勉強ができる」というように、「私は○○ができるから価値がある」という自信です。これはこれで、生きていく上では大切な感情なのでしょう。しかし、ともすると「○○ができない私には価値がない」となってしまうこともあります。

一方、「根源的自信」とは「何ができるなくても私には価値がある」という自信のことです。この自信は、親から「何ができなくても、あなたが大好き。あなたが大切」と伝えられることによって培われていきます。

育児の上でどちらの自信を養うことが大切かと言えは、やはり「根源的自信」でしょう。ところが、教育に熱が入ると「○○ができるから、あなたはいい子」というメッセージを発しがちです。しかしそれは、「○○ができない子はダメな子」というメッセージとして、子どもに受け取られるかもしれないということ、考えてみる必要があります。

『世界はもっと美しくなる 奈良少年刑務所詩集』

奈美千子・編(ロクリン社) 参照

(きたしま ぶんゆづ)

おたよりのご応募、新聞へのご意見やご感想、ご購入のお申し込みは下記連絡先までお願いします。

〒600-8501(住所不要) 浄土真宗本願寺派宗務所内
☎075-371-5181(代) E-mail:soshiki@hongwanji.or.jp

仏教こども新聞社

